**経歴紹介**

**職務概要**

**略歴**

* 2017年に東京大学工学部を卒業後、同大学院に入学。
* 2019年に東京大学大学院で修士号（工学）を取得し、東京ガス株式会社に入社。
* 東京ガスは海外からのLNG調達・基地での貯蔵・エンドユーザーへの販売まで、エネルギー（LNG・電力）のバリューチェーン全体を保有する垂直統合型のビジネスを展開する企業であり、私はCoE組織のデータサイエンティスト兼ビジネスコンサルとして、バリューチェーンの最適化を志向したデジタルトランスフォーメーション（DX）プロジェクトの推進に約6年間携わってきました。

**業務経験**

* 具体的な業務としては、社内の各事業部の戦略を踏まえたデータ活用戦略の提案から個別PJの推進（意思決定のための統計分析や可視化・AIモデルの構築）を担当し、システム実装を伴う場合は、社内外のエンジニアの方と連携しながら、自社クラウド環境にDBやアプリ実装を行ってきた経験があります。
* 担当PJの具体的な内容は、機密情報のため、公開することはできませんが、エネルギー特有の領域（LNGや電気のトレーディング）から、法人営業領域、マーケティング、コーポレート（人事・広報・経営企画）部門など幅広い事業部との協業経験があります。
* また、最近では生成AI関連のPJにも多数携わっており、独自RAGアプリの開発やエージェント活用なども手を動かしながら、積極的に検討しております。StreamlitとLLMを用いたWebアプリのクラウド上での構築経験があり、一定エンジニアリングの知識はあるかと思います。

[生成AIを搭載した社内アプリを独自開発・利用開始 | 東京ガス (tokyo-gas.co.jp)](https://www.tokyo-gas.co.jp/news/topics/20241010-02.html)

[東京ガスの変革｢第3の創業｣と生成AIの融合 データを生かしデロイト トーマツと組む挑戦 | デロイト トーマツ コンサルティング | 東洋経済オンライン](https://toyokeizai.net/articles/-/853105)

**スキル**

* ビジネス系
  + データ活用戦略の立案・プロジェクトマネジメント・KPI設計・ファイナンス
* データサイエンス系
  + 統計分析（回帰・分類・時系列モデル構築・効果検証・因果推論など）
  + AIモデル構築・運用（回帰・分類・時系列モデル構築、XAI、MLOpsなど）
  + 各種ツール（Python, SQL, Tableau, DataRobot）
* エンジニア系
  + Github, Azure

**保有資格**

* 統計検定１級 2022年取得
* TOEIC Institutional Program TEST 940点 2019年取得
* 応用情報技術者試験 2020年取得
* 日商簿記検定3級 2019年取得

アイデア

1．旅行コンシェルジュ（スマホアプリ）

* 概要
  + 休みが取れそうなので、旅行に行きたいけれど、そもそもの行先の調査から予算内で宿・レストラン・レンタカー・アクティビティ施設などの空きを調べ、具体的な旅程を立てつつ予約するのがメンドウ…と感じる人向けのスマホアプリを提供できないかと考えています。（私自身がそんなアプリが欲しいなと常々思っており…）
* アプリ機能のイメージ
  + 生成AIを活用し、対話形式でユーザーの要件（予算・日程・目的など）をヒアリング。要件を基に、具体的な行先やプランをレコメンド、宿の空きも検索し、予約まで簡単にワンストップで行えるものが開発できないかと考えています。ベースはLLMやトラベルサイトのAPIを組み合わせれば作れそうと考えていますが、UXをどこまで考え抜けるかが肝かなと思っています。
  + レコメンド機能については、ユーザーのFBや他SNSの情報も活用しながら、その時のトレンドや個人の嗜好に合わせて、随時更新されるアルゴリズムを導入し（Netflixの様な）、ユーザーが増えるほど、また個人が使うほど、レコメンドの精度が高まり、類似サービスへの競争優位性を確立できるような勝ち筋を築きたいと考えています。
* ビジネスモデル
  + 基本的には無料で提供し、便利なオプション機能については有料会員のみに開放するフリーミアムを基本としつつ、トラベルサイトからのアフィリエイト収益、プラットフォームとして育てば、広告収益なども期待できるかなと想像しています。
* 役割想定など
  + 私はPM兼データサイエンティストとして、全体統括、MVP要件や進め方の検討、レコメンドアルゴリズムの構築を担当し、エンジニアの方にはチャットアプリの開発をお願いしたいと考えております。
  + まずは、国内旅行に限定して始められたらと思います。

2．AIコンサルタント

* 概要
  + 世間では、データやAIを活用し、ビジネスモデルの変革を目指すプロジェクトの重要性が強調されていますが、その遂行のためには、クリティカルな分析課題の設定から、質の担保されたAIモデルの構築、PoC、システム実装、業務実装、AIモデルの運用保守などが求められ、ビジネスコンサル・データサイエンティスト・エンジニアなど多数の人材を確保する必要があります。しかし、多くの企業にとって十分なケイパビリティを持ったそれらの人材を揃えることは困難であり、多額の費用を投じ、外部の専門家（コンサル・SIer）に委託せざるを得ないのが現状です。
  + そこで、そのような人材を確保していない企業でも、AIと対話するだけで、データ活用プロジェクトを一気通貫で解決できる（課題を見つけて・解いて・実装するまで）SaaSを開発できないかと考えています。（要は、コンサルタント・データサイエンティスト・エンジニア業務をAIに置き換えられないかという発想です。）現状、課題を解くの一部であれば、AutoMLなどソリューションはありますが、見つけること、解き切ること、実装することまで担えるソリューションは見当たらない認識です。
  + 既に社会はデータの海であると感じますが、今後もあらゆる行動や事象がデータ化されていく流れは止まらないだろうと想定しており、更にあふれかえったデータをいかに使うかという問いへの、1つのソリューションとして完成すれば、ニーズは大きいだろうと考え、記載してみました。
  + 技術的な制約・限界を踏まえつつ、提供価値をどこにおけるかが肝かなと思います。（1つ目よりはかなりハードルが高いだろうなと思います…）
* アプリイメージ
  + 課題抽出/データ分析・モデル構築/システム実装と大きく3つの機能を有する
    - 課題抽出：顧客の企業名や資料（事業戦略など）をインプットすると、AIエージェントが起動し、類似企業の成功事例を探索しながら、具体的な取り組みのロードマップを提案。ユーザーと対話しながら、具体性を磨いていく。（リサーチエージェントに近いもの）
    - データ分析・モデル構築：前段のアウトプットを踏まえつつ、対話しながら分析課題を具体化。データベースやExcelをインプットとし、自律的に分析計画の策定・実行・レポーティングまで担当する。（こちらも分析特化型のエージェント）
    - システム実装：構築したモデルを活用し、GUIでオンライン推論やバッチ推論が可能な仕組みをデプロイする。
  + 前述の記載とかぶりますが、何をやるかやらないかの見極めが非常に重要かと思います。
* ビジネスモデル
  + （あまり考えておりませんが、無理やり記載するなら…）
  + SaaS型を基本としつつ、料金体系は基本料金+従量課金など（モデル数や計算負荷に応じる）でしょうか。